

発達障害と多様性

「普通」って何だろうか？冠地さんには、当事者としてのこれまでの体験を、笹森さんには発達障害と診断された頃の体験についてお話いただきます。

日時 2019年1月11日(金) 14時～17時 (予定)
場所 奈良女子大学 E218-1教室
講師 冠地情 (イトコサガシ 代表)
笹森理絵 (社会福祉士、精神保健福祉士)



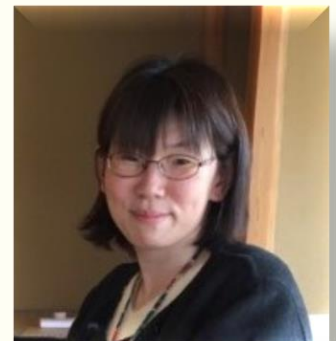
「発達障害から「普通」を問い直す」 冠地 情さん

1972年生まれ。不登校・ひきこもり・いじめ・家出の四冠王。イトコサガシの代表。全国各地でいいところを探し、互いに応援するワークショップ&講演会等を池袋を中心に43都道府県で1000会以上開催。これまでに10000人以上が参加。NHKハートネットTVにも出演。漫画と海外ドラマ、プロレスをこよなく愛する。

「発達障害の診断と障害受容について考える～当事者、保護者、支援者の経験から」

笹森理絵さん

当事者、母親、社会福祉士、精神保健福祉士、睡眠健康指導士の多様な視点を活かして発達障害ダイバーシティサポーターとして活動中



参加費：無料

申込：以下のアドレスまで、メールでお申し込み下さい。
件名を「発達障害と多様性講演会申込み」とし、氏名、参加人数をお知らせ下さい。

Email andok@cc.nara-wu.ac.jp

当日参加も可能ですが、参加人数把握のため、できるだけ事前申込みをお願いします。



奈良女子大学生活環境科学系 安藤研究室主催

問い合わせ先：安藤香織 0742-20-3485

この講演は、科学技術融合振興財団からの助成を受けています。